

まちかど・ズーム IN!

市内各地で新年の事始め



こけし初びき

1月2日、弥治郎地区のこけし神社でこけしの初びきが行われました。今年の初びき者は新山左京さん。降りしきる雪の中、ろくろ台に向かい、神社に奉納されるこけしを仕上げました。

日本刀打ち初め

市無形文化財に指定されている宮城昭守さんの日本刀鍛錬所で1月2日、日本刀の打ち初めが行われました。親子二代が白装束に身を包み、厳粛な雰囲気の中、大槌を振るって真っ赤に焼けた玉鋼を鍛えました。



サッカーけり初め

1月1日、白石サッカー協会主催の恒例行事「けり初め」が行われました。青空の下、小学生から50歳代の大人までの約100人が参加して紅白試合が行われました。

今年一年の幸せを祈りました

初日の出を拝む会



1月1日の早朝、白石城三階櫓では「初日の出を拝む会」が開かれました。この日の空は、新年の門出にふさわしくきれいに晴れ渡り、身の引き締まるような寒さにも負けず、約80人の市民が参加しました。

東の空が少しずつ明るくなり、神々しい2003年の初日が姿を見せると参加者から歓声が上がリ、「今年一年良いことがありますように」と初日に手を合わせていました。

100%手づくりの防犯運動

「サロン・サンサン」で防犯運動

尾籠地区を中心に活動している「サロン・サンサン」では、趣向をこらしたさまざまなサロン活動を展開しています。また、独自に地区の防犯マップを作成するなど地区の防犯活動にも取り組んでいます。

12月15日に市老人福祉センターで開催されたサロンでは、鎌先地区防犯協会に協力を依頼して年末防犯対策運動が行われ、駐在所長の講話や、防犯実働隊の3人によるユーモアを交えた家庭の防犯対策についての劇などで啓発活動を行いました。



自分たちで植えたいちごを収穫

「いちご観察会」

福岡長袋に建設中の生ごみ資源化施設（4月オープン予定）に併設した実証農園「親子ふれあい農園」で12月22日、いちご観察会が開かれました。



9月に苗を植えた小学生の親子70組が参加して、自分たちが植えたいちごの生長を観察しながら、赤く色づいたいちごを収穫しました。

無農薬で栽培されたいちごはそのまま食べても大丈夫。参加者たちは大きくて甘いいちごをおいしそうにほおぼっていました。

祖父母といっしょに伝統行事

北保育園でだんごさし



1月10日、北保育園で園児と祖父母の皆さんが小正月の伝統行事「だんごさし」を行いました。

はじめにおばあさんから「田んぼにお米がいっぱいできるようにだんごを刺すんだよ」と由来を説明された園児たちは、おじいさんと一緒に力を合わせて餅つきをしました。

つき上がった餅は緑や赤に色づけされ、園児たちはころころと丸めて、魚やダルマなどの縁起物の飾りとともにミズキの枝先に刺していきました。